

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月28日

事業所名 多機能型事業所子ども通所サービスあぼろ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	プレイエリア、学習エリア、運動エリアなど目的別にエリアを確保している	
	2	職員の配置数は適切である	5	0	利用人数に対して適切に職員を配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0	お子さんの特性に合わせて設備改善や構造化を行っている	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	引継ぎや会議のときに目標設定を行い、振り返りは都度実施している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	保護者の方からの評価やご意見を確認し、改善につなげている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	ひらきの里ホームページにて掲載している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	0	コンサルテーションを実施し、改善に努めていきたい	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	自閉症eサービスなどのリモート研修に積極的に参加している	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	利用児童の課題評価などを療育後に実施している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	指標のチェックリストや強度行動障がい判定表、フェイスシートを利用している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	活動プログラムは主任を中心に検討を行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	固定化しないようにスタッフ全員で検討している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	季節ごとにイベントを企画するとともに、長期休暇など利用児童の様子を考慮して検討している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	一人ひとりの特性を理解して個別支援計画を作成している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	朝に引継ぎを実施している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	支援終了後に振り返りを実施している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	課題や活動の様子を写真に撮って記録し、また評価を実施している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	年2回のモニタリングを実施している	
関係機	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	0	ガイドラインをもとに支援を行なっている	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	担当スタッフや主任を会議を設定して児童発達支援管理責任者が参加している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	担当者会議や保護者を通じて情報共有を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	0		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0	必要に応じて情報共有を行い相互理解に努めている	

関 連 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0	必要に応じて実施している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	山口県発達障害者支援センターに依頼してコンサルテーションを実施している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	2	ひらきの里の行事に参加することを通して地域の子どもたちと活動する機会を提供している	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	0	子ども部会の役員として積極的に参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	分かりやすいように写真や動画、必要に応じて連絡ノートを活用し、伝えている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	0	保護者からの相談に応じて家庭で使えるツールやスケジュールなどを一緒に作成する時間を設けている	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約時に実施。随時質問にも対応している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	相談があったときには適切に応じ助言、支援を実施している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	コロナ感染対策に留意して療育を参観してもらえる機会、保護者同士の連携の機会を作っている	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	苦情相談窓口を設置して対応している。相談があったときには体制を整えて対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	会報の発行は行っていないが、課題や活動の様子を写真にて保護者に発信している	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	同意書に基づいて十分注意している。不必要になった情報は破棄し、データ情報についても取扱いに留意している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	視覚的なツールを使用するなど、伝わりやすい方法で伝えるように留意している	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	ひらきの里のコスモス祭りなどの行事の案内をチラシで周知している		
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	マニュアルを玄関に設置している	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	年2回実施している(避難訓練/水害訓練)	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	内部研修(虐待研修)にスタッフ全員参加している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	個別支援計画に記載して、説明をしてサインを頂き了解を得ている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	契約時に確認を行い、必要に応じて医師の指示書の持参を依頼しスタッフ全員で共有できるようにしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	ヒヤリハット報告書をスタッフで共有している	